日本アンテナ

取扱説明書・施工説明書
—保証書付—

CATV増幅器
屋内用双方向CATV下り増幅
（10～55／70～770MHz）

Model NDB-1877P
卓上型（縦置・横置兼用）

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工を行なってください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。

目　次

取扱説明書

外観および寸法図

取扱上の注意

電気工事には専門の資格が必要です。
取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

いつでも美しいテレビ映像や確実な通信をお楽しみいただくために、年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

特　長

1. CATV施設の端末に使用する屋内用増幅器です。
2. 上り10～55MHzをパスし、下り70～770MHzを増幅します。
3. 下りにEQが付いていますので、レベル調整ができます。
4. ケースは横でも縦でも置ける構造になっています。さらに、付属のスタンドを付ければより安定した縦置きができます。
5. 内部は金属ケースを使用していますので、漏洩対策も万全です。
6. 調整スイッチを付属品のパネルシールでかくすことにより、誤操作を防止できます。

ケーブルの接続例

●締付トルク
2.5～3.0N・m
（0.25～0.31kgf・m）

注意　本器の入出力端子は電通するとショートしますので、電源を供給する機器は接続しないでください。
コネクタは必ず指定のトルクで締めてください。トルクの過多・不足は機器の故障や障害の原因となります。

調整方法

●下りEQスイッチについて
下りEQスイッチを−6dB側にすると、利得に傾きがつきます。（70MHzが−6dB）下りEQスイッチを0dB側にすると、利得はフラットになります。（出荷時は−6dB側になっています）

●スイッチ操作について
スライドスイッチの切換えは確実に操作してください。操作不十分ですと信号が遮断されます。

●パネルシールについて
調整が終わりましたら、パネルシールをスイッチの上に貼ってください。（右図参照）誤操作を防止できます。

お客様窓口　0570-091039
ご利用時間　9:00～12:00 13:00～17:30（土・日・祝祭日・弊社休業日を除く）
ナビダイヤルが利用できない場合は ☎(03)3893-5243

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03) 3893-5221（大代）
ホームページアドレス http://www.nippon-antenna.co.jp/
※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。
D842035612　平成24年5月改訂

保　証　書

型名	NDB-1877P	製造番号	
お客様	お名前		
	ご住所 電話番号　（　　）		
お買上げ日 年　月　日	取扱販売店名・住所・電話番号		
保証期間（お買上げ日より） 本体1年 （但し消耗品は除く）			

この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。なお弊社支店・営業所・出張所は弊社ホームページをご覧ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 ①無料修理をご依頼される場合は、商品に本書を添えてお買い上げの販売店にお申し付けください。
 ②お買い上げの販売店に無料修理を依頼されない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお申し付けください。
 なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理とさせていただきます。
 ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 ②お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 ③火災、爆発事故、落雷、地震、噴火、水害、津波など天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
 ④海岸付近、温泉地などの地域における公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）など腐食性の空気環境に起因する故障および損傷。
 ⑤ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する故障および損傷。
 ⑥異常電圧、電気の供給トラブルなどに起因する故障および損傷。
 ⑦用途以外で使用した場合の故障および損傷。
 ⑧塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩擦などにより生じる外観上の現象。
 ⑨消耗部品の消耗に起因する故障および損傷。
 ⑩日本国以外で使用された場合の故障および損傷。
 ⑪本書のご提示がない場合。
 ⑫本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
3. ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、最寄りの弊社支店・営業所・出張所にご連絡ください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
 （This Warranty is valid only in Japan）
5. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については最寄りの弊社支店・営業所・出張所にお問い合わせください。

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」、「施工説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△記号は注意（注意・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。

⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

⚠警告

●ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないで、指定の固定方法で取付けてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いて使用してください。

●本器に水が入ったり、本器がぬれたりしないようにご注意ください。風呂場で使用したり、本器の上に薬品や水などの入った花瓶、容器を置いたりしないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、雨天時、海岸などの水辺での使用は特にご注意ください。ペットなどの動物が本器の上に乗らないようにご注意ください。排泄物や体毛が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

●万一、本器を落としたり、破損した場合には、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●雷が鳴りだしたら、アンテナ線、機器には触れないでください。感電の原因となります。

接触禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っぱったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店工事業者に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

●本器の上面カバー（接続端子部・操作部カバーは除く）をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店工事業者にご依頼ください。

分解禁止

●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店工事業者に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店工事業者にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
（特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。）

⚠注意

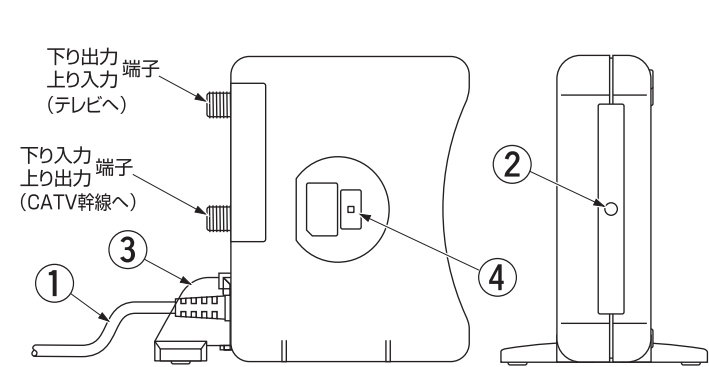
●湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。故障や火災・感電の原因となることがあります。

●直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

●移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて外部の接続コード（アンテナ線、機器間の接続コードなど）、はずしたことを確認のうえ、おこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

各部の名称

① 電源コード	表示された電源電圧（AC100V）以外の電源で使用しないでください。
② パイロットランプ	電源コードをコンセントへつなぐと光ります。
③ 縦置用スタンド（付属品）	縦置きにした時、このスタンドを付けると安定した設置になります。
④ 下りEQ	−6dB（70MHzが−6dB）、0dBの切換ができます。（出荷時は−6dB側になっています。）

標準性能表

項目	性能 上り	性能 下り	備考
周波数帯域 (MHz)	10〜55	70〜770	
標準利得 (dB)	−2	※ 12／18（EQ6dB）, 18（フラット）	
帯域内利得偏差 (dB)	——	3以内	
利得安定度 (dB)	——	±1以内	
周波数特性等化器[EQ] (dB)	——	0, −6［70MHz］	切換
標準出力レベル (dBμV)	——	※ 87／93（EQ6dB）, 90（フラット）	74波+デジタル波 −10dB運用
適正入力レベル (dBμV)	——	72〜75	
雑音指数 (dB)	——	7以下	フラット時
入出力インピーダンス (Ω)	75		F型接栓座
電圧定在波比	2.5以下		
複合2次歪［CSO］ (dB)	——	−60以下	標準出力レベル時
複合3次歪［CTB］ (dB)	——	−60以下	標準出力レベル時
ハム変調 (dB)	−60以下		標準出力レベル時
使用温度範囲 (℃)	−10〜+40		本体周囲温度
耐雷性 (KV)	±15（1.2／50μs）		
不要放射 (dBμV/m)	34以下		3m法による
電源電圧 (V)	AC100（50／60Hz）		
消費電力 (W)	AC100V 2.8		

※ 70／770MHzの値

施工説明書

設置場所・条件

●高温（40℃以上）の場所、有害ガスなどの発生する場所はさけてください。

●増幅器は発熱しますので、熱のこもる場所はさけてください。

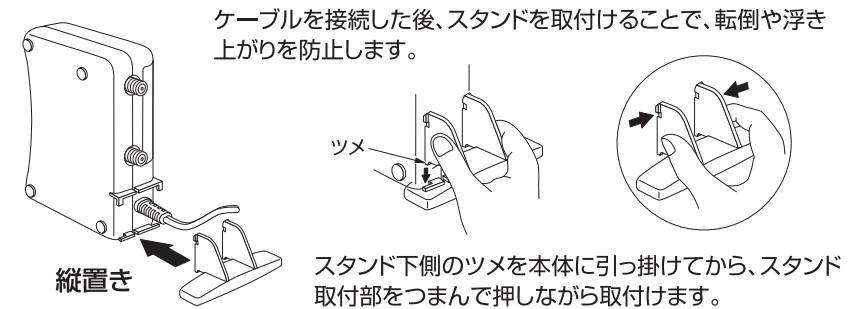
●電気配線、配線工作物の近くや、強い電磁波を受ける場所をさけてください。

●メンテナンスに容易な場所を選定してください。

●本器は電源コンセントの近くに設置し、電源プラグは容易にコンセントから抜けるようにしてください。

スタンド取付方法

ケーブルを接続した後、スタンドを取付けることで、転倒や浮き上がりを防止します。

スタンド下側のツメを本体に引っ掛けてから、スタンド取付部をつまんで押しながら取付けます。

同軸ケーブルの加工方法とF型接栓の取付方法（別売品）

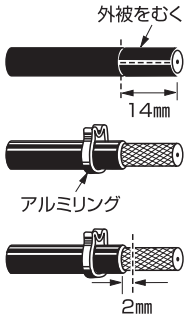
◆用意するもの

カッターまたはナイフ、ハサミまたはニッパー、ペンチ。

■各部の名称

❶ カッター、ナイフなどで点線の部分をカットします。（深さ1㎜程度）

❷ 外被をむき、アルミリングを通しておきます。

❸ 外被から2㎜程度はなして編組線をていねいに切り落としてください。

❹ 編組線をめくりあげます。

❺ 編組線から3㎜はなして絶縁体とアルミ箔を同時に切り、抜きとります。

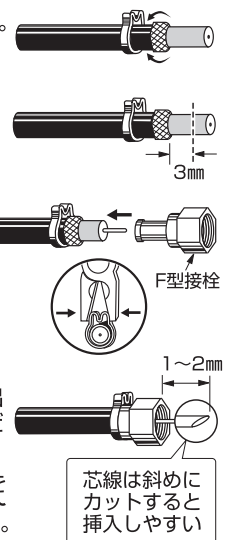
❻ F型接栓をアルミ箔と編組線の間に挿入し、アルミリングをペンチなどでつまんでしっかりつぶしてください。

❼ 芯線の先端は1〜2㎜出し、斜めにカットしてください。

芯線が長いと接続端子を破損する場合があります。

ポイント

●絶縁体をカットするときは芯線をキズつけないように注意し、芯線が編組線とアルミ箔に接触していないかをご確認ください。

●芯線に付着物がないか確認し、付着物がある場合には、きれいにとってください。

●芯線の外径が1.5mm以下の同軸ケーブルをご使用ください。外径が1.5mmより太い場合は、ピン付接栓をご使用ください。（※同軸ケーブルを取換える場合は、以前使用していた同軸ケーブルと芯線の外径が同じ同軸ケーブルをご使用ください。）

⚠注意 加工の際、切りくずの扱いや工具の使用には十分注意してください。思わぬケガの原因となります。